

霞城公園は、約1,500本の桜が咲き誇る山形市随一の桜の名所です。開花期間には東から南堀沿いの桜がライトアップされ、公園内外で夜桜を楽しむことができます。また、満開の時期に合わせて大茶会などのイベントが開催されます。



春の霞城公園 霞城観桜会



明治初期の山形城跡二ノ丸東大手門 (撮影:菊池新学)



昭和初期の山形城跡(二ノ丸東大手門跡)



国指定史跡
山形城跡

か じょう こう えん 霞城公園

延文元年(1356)に羽州探題として山形に入部した斯波兼頼(最上家初代)が築城したと伝えられ、現在の城郭は11代城主最上義光(最盛期57万石)が築いたものが原型とされています。本丸、二ノ丸、三ノ丸の3重の堀と土塁を持つ輪郭式の全国有数規模の平城で、出羽の関ヶ原合戦「長谷堂合戦」で城郭が霞で隠れたことから「霞ヶ城」とも呼ばれていました。現在の二ノ丸の堀や石垣は、最上家改易後、鳥居忠政により大改修されたと伝えられています。昭和61(1986)年に国の史跡に指定され、現在は都市公園「霞城公園」として、桜と観光の名所になっています。

二ノ丸東大手門

周辺文化施設

霞城公園内やその近くには多くの文化施設があります。山形城の面影を散策しながら、山形の歴史や文化に触れてみませんか。

山形市郷土館

重要文化財に指定された擬洋風建築物。館内には当時の医療関係資料や郷土資料などが展示されています。
開 9:00~16:30 ☎ 023-644-0253
休 年末・年始
料 無料



山形県立博物館

地学や動植物、考古や民俗など山形県の自然と文化を展示。国宝・韓文の女神やヤマガタイカイギョウの骨格見本もあります。
開 9:00~16:30 ☎ 023-645-1111
休 毎週月曜日、年末・年始
料 成年300円 学生150円 高校生以下無料



山形美術館

ロダンやピカソ、シャガールなどフランス美術や日本美術、山形ゆかりの作品まで幅広く鑑賞できます。
開 10:00~17:00 ☎ 023-622-3090
休 毎週月曜日、年末・年始
料 一般500円 高校・大学生300円 小・中学生100円



最上義光歴史館

現在の山形の基礎を築いた人物の記念館。歴史と功績を伝える遺品や山形城にまつわる資料などを展示しています。
開 9:00~16:30 ☎ 023-625-7101
休 毎週月曜日、年末・年始
料 無料



山形城の歴史を巡る

山形市内には今でも歴史ある寺院や史跡が数多く残されており、山形城の歴史の一面を見ることができます。

専称寺 (せんしょうじ)

悲劇的な死を遂げた最上義光の娘・駒姫の菩提寺。本堂の四隅には左基五郎作と伝えられる力士像があります。



光禅寺 (こうぜんじ)

最上義光・家親の菩提寺。境内の庭園は江戸初期の遠州流庭園として市の名勝に指定されています。



光明寺 (こうみょうじ)

山形城主最上家の始祖斯波兼頼が建てた寺。本堂内には兼頼の等身大の木像が安置されています。



宝光院 (ほうこういん)

書院造の本堂は山形城の一部を移したとされる県の指定有形文化財。境内には県内最古の仏足石などもあります。



三ノ丸土塁跡

市街地に点在する三ノ丸跡。その中でも歌懸稲荷神社の西にある土塁と堀は築城当時から残っています。



霞城まちなみ案内人 (観光ボランティアガイド)

時間 9:30~16:00 (1回約2時間)
料金 無料 (ただし、行程で発生する案内人の交通費、施設入館料、昼食代はお客様ご負担)
申込方法 2名以上のグループで5日前まで予約してください。
連絡先 山形市観光案内センター TEL 023-647-2266



城下町やまがた観光レンタサイクル

期間 4月下旬~10月下旬
受付時間 9:00~16:00 (山形まるごと館は10:00より)
返却時間 9:30~17:00
受付/山形駅観光案内所・ホテルメトロポリタン山形・ホテルキャッスル・山形グランドホテル・山形七日町ワシントンホテル・山形まるごと館・大手町駐車場
返却/上記受け付け場所へ時間内に返却ください。
問合せ/山形市観光案内センター023-647-2266※事前予約はできません。

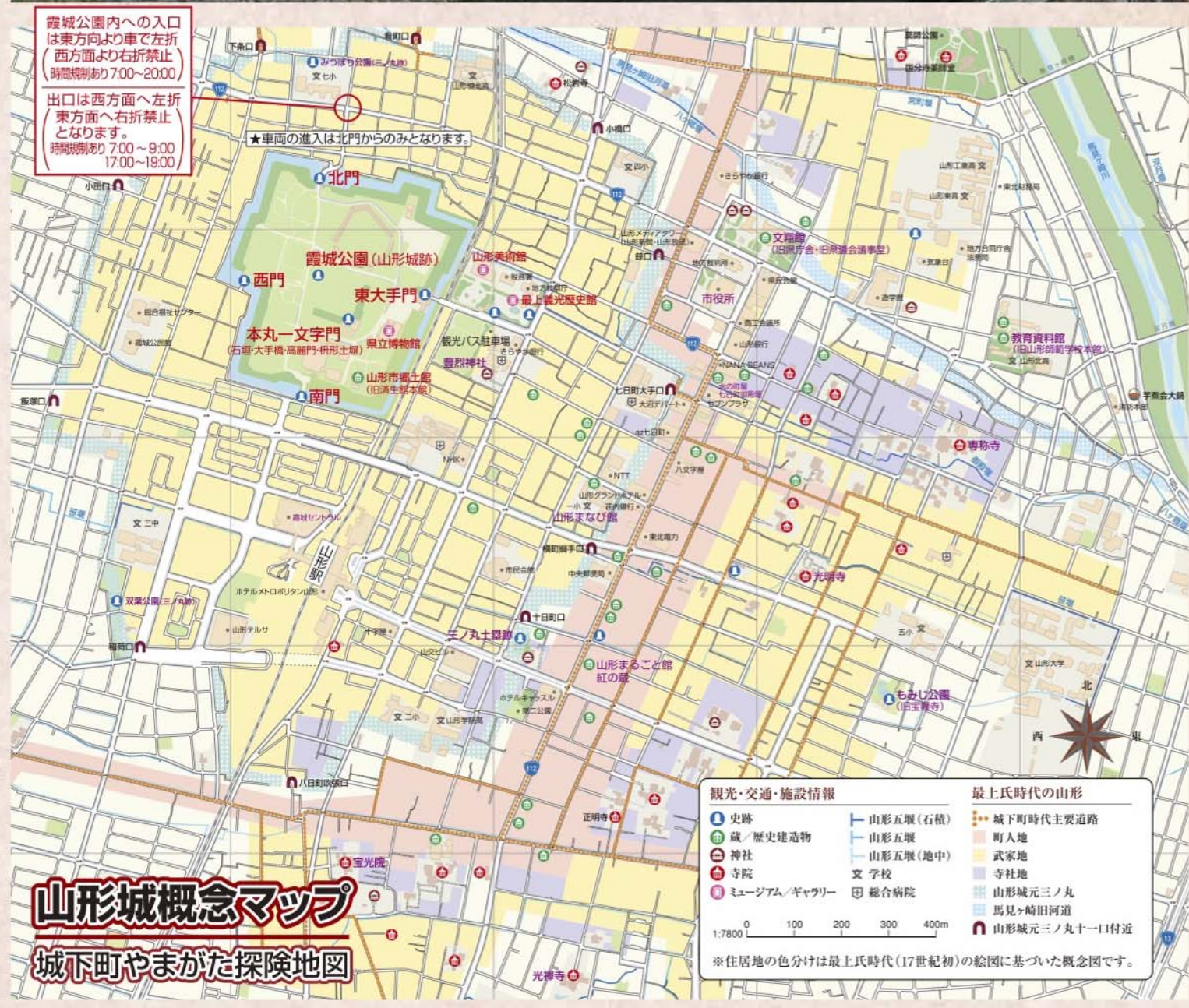


観光バス専用駐車場

時間 5:00~22:00 (冬期は5:30~)
料金 無料 (自由駐車)
※普通車は駐車できません



山形城主の変遷				山形城主の変遷							
年(西暦)	城主	山形石高	在任期間	前:〈前封地〉	後:〈転封地〉	年(西暦)	城主	山形石高	在任期間	前:〈前封地〉	後:〈転封地〉
1356	兼頼(山上)兼光(下河原)兼光(上河原)兼光(下河原)			前:延文元年(1356)〈宮城・大崎から入部〉		1685	堀田正仲	10万石	1年	前:〈茨城・古河〉	後:貞享3年(1686)〈福島〉
1571	最上義光	57万石		後:元和8年(1622)〈遊賢・大森〉		1686	松平直矩	10万石	6年	前:〈大分・日田〉	後:元禄5年(1692)〈福島・白河〉
1622	最上義光	22万石	14年	前:〈福島・平〉	後:〈断絶〉	1692	松平忠弘	10万石	8年	前:〈福島・白河〉	後:元禄13年(1700)〈岡山・福山〉
1636	保科正之	20万石	7年	前:寛永13年(1636)〈長野・高遠〉	後:寛永20年(1643)〈福島・会津〉	1700	堀田正忠	10万石	46年	前:〈福島〉	後:延享3年(1746)〈千葉・佐倉〉
1643	常領		6ヶ月			1746	松平乗佑	6万石	19年	前:〈千葉・佐倉〉	後:明和1年(1764)〈愛知・西尾〉
1644	松平直基	15万石	5年	前:〈福井・大野〉	後:慶安1年(1648)〈兵庫・姫路〉	1764	常領		3年	明和4年(1767)まで	
1648	松平忠弘	15万石	20年	前:〈兵庫・姫路〉	後:寛文8年(1668)〈栃木・宇都宮〉	1767	秋元宗直	6万石	79年	前:〈埼玉・川越〉	後:弘化2年(1845)〈群馬・館林〉
1668	奥平昌昌	9万石	17年	前:〈栃木・宇都宮〉	後:貞享2年(1685)〈栃木・宇都宮〉	1845~1869	水野忠弘	5万石	26年	前:〈静岡・浜松〉	後:明治3年(1870)〈滋賀・朝日山〉



山形城概念マップ 城下町やまがた探検地図

観光・交通・施設情報

- 史跡
- 蔵/歴史建造物
- 神社
- 寺院
- ミュージアム/ギャラリー
- 山形五塚(石積)
- 山形五塚
- 山形五塚(地中)
- 文学校
- 総合病院
- 山形五塚(町人地)
- 武家地
- 寺社地
- 山形城元三ノ丸
- 馬見ヶ崎田河道
- 山形城元三ノ丸十一口付近

最上氏時代の山形

1:7800 0 100 200 300 400m

※住居地の色分けは最上氏時代(17世紀初)の絵図に基づいた概念図です。

お問い合わせ

山形市観光物産課

山形市観光案内センター
(公園の管理・整備に関すること)
山形市公園緑地課

TEL 023-641-1212 FAX 023-641-1899
http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp

TEL 023-647-2266 FAX 023-647-2267
http://www.kankou.yamagata.yamagata.jp

TEL 023-641-1212 内線529,530番 FAX 023-624-8445

平成27年3月作成

か じょう こう えん 国指定史跡 霞城公園マップ

霞城公園データ

山形市霞城町1-7(管理事務所)
開門 5:00 閉門 22:00
冬期(12~3月)開門5:30

面積/約35.9ha 土手周辺/約2.2km
堀周辺/約2.6km 公園内1周/約1.4km

凡例	
W.C	公衆トイレ
多W.C	多目的付トイレ
P	施設利用者無料駐車場
観光バス専用	観光バス専用駐車場
有料	有料駐車場
案内板	案内板
あすまや	あすまや
車道	車道
車向通行方向	車向通行方向
車両進入禁止	車両進入禁止
散策路	散策路
百名城スタンプ設置場所	百名城スタンプ設置場所



20 北門(二ノ丸北不明門跡)



22 山形城址碑
東大手門復原前、東門に建立されていた碑。(昭和2年建立)



18 金澤忠雄謹書碑
高橋月甫の言葉「幸福は今日も朝から櫻かけ」を元山形市長金澤忠雄氏が在任中に建立。



19 結城よしを歌碑
山形県出身童話作家結城芳夫(1920~1944)が19才の時に作った童謡「ないしょ話」の歌碑。(昭和41年建立)



21 歩兵第三十二連隊跡碑
元山形県知事安孫子藤吉氏が昭和39年(1964)に建立。



17 日露戦役碑
明治37年(1904)日露戦争に出兵、同39年(1906)に露城への凱旋を記念し、戦死者鎮魂の桜を植樹と記載。(大正12年32連隊建立)



13 本丸一文字門石垣・大手橋・高麗門・枳形土塀
現存する絵図面を元に、平成15年に石垣、平成17年に大手橋、平成26年に高麗門及び枳形土塀を復原。



16 霞城の桜
兼頼が山形城築城の際に植えたといわれるエドヒガンの古木。(樹高12.5m、根周7.8m・市指定天然記念物)



15 西門(二ノ丸西不明門跡)



6 山形市郷土館(旧済生館本館)
明治11年(1878)に県立病院「済生館」として建築。3層楼の擬洋風建築で、昭和41年(1966)に国重要文化財に指定。昭和44年(1969)に現在地に移築、昭和46年(1971)に「山形市郷土館」として開館。



14 南門(二ノ丸南大手門跡)



11 佐藤総右詩碑
県芸文会議の常任理事として広く山形の芸術文化の向上に尽くした山形市出身の詩人(昭和59年建立)。



12 山形城墟碑
明和4~弘化2年(1767~1845)、山形城主を務めた秋元家の旧跡碑文。子孫秋元春朝子爵が大正10年(1921)に譲渡。



7 木村逸堂寿蔵碑
明治7年(1874)、山形県公立病院の創立にあたり、同医局の教師、医員を任せられた人物。(明治18年建立)



10 首洗い石鉢
天正12年(1584)、義光が谷地城主白鳥十郎長久を斬殺し、首をのせたとされる石鉢。



9 キャラボク(イチイ)
義光の時代に植樹されたといわれ、目通り幹周2.47mは山形市内最大。



5 斯波兼頼レリーフ
兼頼の菩提寺光明寺所蔵の画像を基に制作。(昭和52年建立)



8 ローレツ像
明治初期に診療、西洋医学の発展に寄与した山形県済生館医学寮教頭を務めたオーストリア人医師。(昭和45年建立)



1 二ノ丸東大手門
櫓門・多門櫓・高麗門・土塀を備えた山形城二ノ丸の正門を、史実に従い日本古来の建築様式により木造建て平成3年(1991)に復原。



2 最上義光騎馬像
上杉景勝の重臣直江兼続が攻め寄せた際、義光自らが陣頭となって決戦の場へ向かっていく勇姿を山形鎬物で再現。(昭和52年建立)



4 歩兵第三十二連隊碑
歩兵第三十二連隊本営(明治29年~終戦駐屯)の初代から31代までの歴代連隊長名が記載。(昭和43年建立)



3 山形城主最上義光顕彰詞碑
義光の歴史と功績を讃えた石碑。(昭和52年建立)



23 光明寺跡(光明の庭)
兼頼の菩提寺光明寺跡。(昭和52年建立)



24 水野三郎右衛門宅址
山形城最後の城主水野家老家で、明治維新の際身を以て難に殉じ市民を戦禍から救った元宣の宅址。(昭和29年建立)

歴史を垣間見る



石垣の刻印
石垣を組み上げる際、石工が仕事の証として印を刻んだ。現在も二ノ丸石垣に点在している。

隅櫓跡と土塀石
二ノ丸土塀に隅櫓跡の石垣や、土塀の基礎となった礎石の痕跡が見られる。

桜・エゾエノキ・サイカチ等
約64種の植物が生息し、桜、エゾエノキ、サイカチ等の植物が点在している。